

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第3区分

【発行日】平成23年11月24日(2011.11.24)

【公開番号】特開2009-99145(P2009-99145A)

【公開日】平成21年5月7日(2009.5.7)

【年通号数】公開・登録公報2009-018

【出願番号】特願2008-263362(P2008-263362)

【国際特許分類】

G 06 F 17/30 (2006.01)

【F I】

G 06 F 17/30 4 1 4 Z

G 06 F 17/30 2 3 0 Z

【手続補正書】

【提出日】平成23年10月5日(2011.10.5)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

対象領域におけるデジタル情報の開示を実施する方法であって、

対象領域中のトピックのそれぞれと、前記トピックに対する訓練マテリアルと、デジタル情報を含むコーパスとを指定し、

前記トピックのそれぞれについてのトピックモデルを構築し、

前記トピックモデルを前記訓練マテリアルに対して評価し、

前記トピックモデルを使用して前記コーパスからの前記デジタル情報を前記トピックによってエバーグリーンインデックスに編成する、

ことを含むことを特徴とする方法。

【請求項2】

請求項1に記載の方法であって、

性能、単純さ、および偏向のうちの少なくとも1つに関して前記トピックモデルを評価することをさらに含むことを特徴とする方法。

【請求項3】

請求項1に記載の方法であって、

各トピックモデルを有限状態言語の述語として形成し、

各述語を、前記述語が合致する前記コーパス中の位置を返すクエリとして前記コーパスに適用する、

ことをさらに含むことを特徴とする方法。

【請求項4】

請求項1に記載の方法であって、

前記コーパス中の記事を前記エバーグリーンインデックス中の前記トピックモデルに対して分類し、

前記分類した記事を前記エバーグリーンインデックス中で提示する、

ことをさらに含むことを特徴とする方法。

【請求項5】

請求項1に記載の方法であって、

前記トピックの少なくとも1つの下に1つ以上のサブトピックを階層的に構築すること

をさらに含むことを特徴とする方法。

【請求項 6】

請求項 1 に記載の方法であって、

各トピックモデルについての正しい引用に対応する前記コーパス中の記事を含む正の訓練例のセットを定義することをさらに含むことを特徴とする方法。

【請求項 7】

請求項 6 に記載の方法であって、

各トピックモデルについての正しくない引用に対応する前記コーパス中の記事を含む負の訓練例のセットを定義することをさらに含むことを特徴とする方法。

【請求項 8】

請求項 6 に記載の方法であって、

各トピックの特性を表し、前記正の訓練例セット中の前記記事に基づく、基底単語を識別し、

前記基底単語の 1 つ以上を、シードワードとして前記トピックについての前記トピックモデルのそれぞれに組み入れる、

ことをさらに含むことを特徴とする方法。